

Kasumigaura Concierge

第17回世界湖沼会議に向けて、霞ヶ浦の“案内人”をめざそう

霞ヶ浦 コンシェルジュ 養成講座第一期(全3回)受講者募集

茨城県霞ヶ浦環境科学センターでは、県民の皆様に「霞ヶ浦」について総合的・体系的に学んでいただくため、平成26年度から年間講座として「霞ヶ浦学講座」を開催しております。その結果、霞ヶ浦について自ら解説できるまで理解を深められた受講者の方も増えてまいりました。

来年10月には第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018）が開催され、海外もふくめ多くの皆さんが霞ヶ浦を訪れると予想されます。この機会に県民の皆様がお客様に霞ヶ浦について分かりやすく紹介し、また、より深く解説していただけるよう実践的なスキルを磨いていただく「霞ヶ浦コンシェルジュ（案内人）養成講座」を新たに開講いたします。

霞ヶ浦学講座の受講者だけでなく、どなたでも受講できますので、この機会に受講いただきたくご案内いたします。

<実施時期>

第1期（平成29年9月10日、10月1日、10月8日）

第2期（平成30年1月～2月）

第3期（平成30年4月～5月）

<募集人数>各期20人<受講料>無料<会場>霞ヶ浦環境科学センター展示室・周辺

<申し込み>霞ヶ浦環境科学センター 029-828-0962 申込書式あり

<内容>解説実習、一人5～10分以内の時間で、霞ヶ浦に関連する個別テーマ（センター展示物、景観、トピックス、話題など）について、他の受講者の前で解説する。さらに5分間の質疑に対応する。受講者は他の方の解説をよく聴き、学ぶ。

<目標>人前で解説することに慣れる。分かりやすく明確に解説する。自信を持つ。質疑応答に慣れる。他の受講者の解説を聴き、参考にして自分の解説法を工夫する。

平成29年度 霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座第1期 日程

第1回 9月10日（日）13：30～15：30 歴史・民俗・社会・文化・産業などの分野

第2回 10月1日（日）13：30～15：30 自然科学（水質・生物・化学など）分野

第3回 10月8日（日）13：30～15：30 地史、景観、特産品・水産・観光などの分野

別紙の受講申込書、霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座を参照してください。

各期3回のうち2回以上出席された方に、修了証を交付します。

受付開始：平成29年8月1日（第1期）

なお、霞ヶ浦学講座は従来どおり、ほぼ月1回のペースで開講します。

平成29年度 霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座 世界湖沼会議を前に、霞ヶ浦を総合的に解説する人材育成をめざす

開講主旨：第17回世界湖沼会議（平成30年10月15日～19日）を迎えるにあたり、県外、国外からの参加者に霞ヶ浦を解説できる人材育成が必要である。霞ヶ浦環境科学センターでは平成26年度から霞ヶ浦学講座を開講してきたが、新たな「霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座」の試みは、霞ヶ浦学講座受講生に学びの成果を発揮していただき、活躍の機会を提供することになり、世界湖沼会議の成功につながる意義深い事業となりえる。「霞ヶ浦コンシェルジュ」は、霞ヶ浦の歴史、自然、地形、文化等について総合的、体系的に精通する貴重な人材であり、世界湖沼会議に限らず、今後いろいろな場面で、霞ヶ浦市民社会の中核となって活躍していただくことが期待される。

第1回 霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座（センター歴史展示コーナー、解説実習）9月10日（日）13:30～15:30

湖沼会議参加者への案内人をめざし、**人文・社会分野**で受講生が得意なテーマで解説実習、質問への対応実習
キーワード例：縄文時代の霞ヶ浦、貝塚の出土品、製塩土器、古墳時代の霞ヶ浦、古墳の被葬者、東国開発と鹿島神宮、常陸国風土記と霞ヶ浦、中世の内海世界、海賊の出没、海夫と香取神宮、利根川東遷、霞ヶ浦四十八津北浦四十四津、幕府と水戸藩の御留川、水害頻発、洲浚いと水行直し、水運の隆盛と高瀬船、帆引船の発明、漁業の発達、佃煮製造、水郷観光、戦後の治水・利水、霞ヶ浦総合開発、市民活動、世界湖沼会議、霞ヶ浦宣言、霞ヶ浦環境科学センター開館、霞ヶ浦の名産品

第2回 霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座（センター環境展示コーナー、解説実習）10月1日（日）13:30～15:30

湖沼会議参加者への案内人をめざし、**自然科学分野**で受講生が得意なテーマで解説実習、質問への対応実習
キーワード例：生態系サービス、生物多様性、プランクトン、魚類、鳥類、水生植物、底生生物、湖底底質、気候、気象、水質、溶存酸素、塩化物イオン濃度、流入河川、土地利用、流域管理、霞ヶ浦水質保全条例、湖沼法に基づく湖沼水質保全計画、発生負荷、流入負荷、点源、面源、地下水

第3回 霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座（センター庭展望コーナー、地史解説実習）10月8日（日）13:30～15:30

湖沼会議参加者への案内人をめざし、**地史、景観分野**で受講生が得意なテーマで解説実習、質問への対応実習
キーワード例：古東京湾、ウルム氷期の霞ヶ浦、ナウマン象、古鬼怒川、古鬼怒湾、成田層、湖底の深い埋没谷、湖底ボーリング調査、火山灰層、洪積台地と沖積低地、流域の地質、桜川低地、常陸の流れ海、香取の海、洲形成、干拓、埋め立て、湿田の土地改良、霞ヶ浦の景勝地、筑波山地域ジオパーク

受講申込：霞ヶ浦環境科学センター 環境活動推進課

TEL：029-828-0962 FAX：029-828-0967、メール：a.numazawa@pref.ibaraki.lg.jp

定員：20名、受講費：無料、送迎バス：土浦駅東口13：00発（要申し込み）

開講の主旨から、できるだけ連続受講をお勧めします。受付開始：8月1日

全3回のうち、2回以上受講された方に、修了証を交付します。